

基本的な入力方法の説明： 注)どのステップにおいても、モーターが接続されていない場合には音は鳴りません。

- 1、プログラム入力に入り方： モーターコントロールスティックを一番上にして送信機のスイッチを入れます。次にESCのスイッチをONにします。この時の症状は、元のモードによって変わります。ベーシックモードの場合(新品は、この状態)ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅します。プログラムモードの場合は何も起こりません。そのまま10秒待ちます。すると、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅し、そして点灯します。このLEDが点灯している間3秒以内にスティックを一番下まで下げます。ピッと1回鳴りLEDは1度点滅します。これでプログラム入力モードに入りました。3秒以内にスティックを下げなかった場合には、ESCは自動的にOFFになります。スイッチをOFFにして始めから、もう一度やり直してください。
- 2、スティックの基本位置： 一番下です。
- 3、数値を入力する場合： LEDが点灯した状態でスティックを一番下から中程まであげます。この時、ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅します。次にスティックを一番下まで下げます。この時、ピッと1回鳴りLEDが音と同時に1回点滅し点灯した状態に戻ります。これが、ひとつのサイクルで1回すると1を意味します。3を入力したい場合には、これを3回繰り返します。
- 4、入力の確定と次の項目への移動： LEDが点灯した状態でスティックを一番下から一番上まであげます。ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅し、そして点灯します。
- 5、終了と保存： プログラムの入力が終われば、スティックを一番下から一番上まであげます。ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅し、そして点灯します。ESCのスイッチをOFFにします。 注)モーターが接続されていない場合には音は鳴りません。

プログラムデータチャート：プログラムできるパラメーターの一覧です。太枠はデフォルト設定値です。

項目	入力数値→	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	モード選択	次へ	基本モード	飛行機モード								
B	バッテリーの種類	次へ	NiCd NiMH	LiPo/2 自動認識	LiPo 3セル	LiPo 4セル	LiPo 5セル	LiPo 6セル	LiPo 7セル	LiPo 8セル	LiPo 9セル	LiPo 10セル
C	ブレーキ	次へ	なし	弱	中	中強	強	最強				
D	追従 (0~100%)	次へ	0.16秒	0.29秒	0.41秒	0.66秒	1.3秒					
E	進角	次へ	自動	5°	10°	15°	20°	25°				
F	Loバッテリーの反応	次へ	ゆっくり減速	モーターオフ	回転数変化							
G	セルの最低電圧	次へ	NiCd0.8V LiPo2.9V	0.84V 3.00V	0.88V 3.10V	0.92V 3.20V	0.96V 3.30V	1.00V 3.40V	1.04V 3.50V	1.08V 3.60V	1.12V 3.70V	1.16V 3.80V
H	BEC電圧	次へ	5V	6V								
I	逆回転	次へ	なし	逆転								
H	インターフェイスマスキング	終了	あり	なし								

LiPoバッテリーを使用する場合には、プログラミングの必要はありません。

プログラミング例1：基本モードからフルモード、NiCd、ブレーキ強、BEC電圧6V、その他は変更なし

- 1、まず、送信機のスイッチを入れます。
- 2、モーターコントロールのスティックを1番上まで上げます。
- 3、ESCのスイッチをONにします。
- 4、このまま、10秒待ちます。
- 5、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 6、3秒以内にスティックを一番下まで下げます。
- 7、1回ピッと鳴りLEDが1度点滅して点灯します。
- 8、スティックを中程まで上げます。
- 9、ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅し。
- 10、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 11、8~10をもう1度繰り返します。
- 12、次にスティックを一番上に上げます。
- 13、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 14、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 15、スティックを中程まで上げます。
- 16、ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅し。
- 17、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 18、スティックを一番上に上げます。
- 19、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 20、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 21、スティックを中程まで上げます。
- 22、ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅し。
- 23、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 24、21~23をもう4度繰り返します。
- 25、スティックを一番上に上げます。
- 26、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 27、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。

プログラム入力モードに入りました。

モード選択を飛行機モードで、バッテリーの選択へ。

NiCdに設定し、ブレーキの設定へ。※後の項目を設定しない場合は、この時点で電源をOFFにしてもここまでの、設定は保存されます。

ブレーキを強に設定し、追従へ。

- 28、スティックを一番上に上げます。
- 29、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 30、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴り LEDが1度点滅します。
- 31、28~30をもう3度繰り返します。
- 32、スティックを中程まで上げます。
- 33、ピッピッと2回鳴りLEDが音と同時に2回点滅し。
- 34、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 35、32~34をもう1度繰り返します。
- 36、スティックを一番上に上げます。
- 37、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅し、そして点灯します。
- 38、スティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。
- 39、ESCのスイッチをOFFにします。

追従項目は設定しないので進角へ。

設定しない項目は飛ばしてBEC電圧へ。

BEC電圧を6Vに設定、逆回転へ。

以後の項目は、そのままです、電源をOFFにします。

プログラミング例2：工場出荷状態に戻す方法

- 1、まず、送信機のスイッチを入れます。
- 2、モーターコントロールのスティックを1番上まで上げます。
- 3、ESCのスイッチをONにします。
- 4、このまま、10秒待ちます。
- 5、ピッピッピッと3回鳴りLEDが音と同時に3回点滅します。
- 6、そのまま5秒待ちます。
- 7、ピッピッピッと4回鳴りLEDが音と同時に4回点滅します。
- 8、3秒以内にスティックを一番下に下げます。1回ピッと鳴りLEDが1度点滅します。

また、プログラミングの途中でスイッチを切った場合には、変更を確定されなかったパラメータは、元のまま保存されています。変更しなかった項目は、基本モードのまま(変更前のまま)保存されます。

使用上の注意：

飛行させない場合には、必ずバッテリーをESCからはずしておいてください。ESCのスイッチがOFFの状態でも、わずかな電流消費はあります。バッテリーをつないだまま放置するとバッテリーを痛める原因になります。Lipo等は過放電になり、使用できなくなる可能性があります。また、バッテリーをESCにつないだまままで充電はしないでください。ESCの故障の原因となります。

禁止事項： ESCが壊れます。絶対にしないでください。

ESCに指定されたセル数以上のバッテリーを接続しないこと。

バッテリーを逆接しないこと。

BECに4A(20W)以上の負荷をかけないこと。

分解しないこと。

水などに濡らさないこと。

モーターやバッテリーの接続を間違えないこと。

回っているプロペラに物を投げ込んだり、指などを入れないこと。

また、回っているプロペラの周りに近づいたり、他人を近づけないこと。

保障及び免責事項について：

初期不良のみ補償の対象となります。購入より7日以内に弊社までご連絡ください。メールまたはFAXでOKです。たとえ7日以内であっても飛行後の問題は初期不良扱いにはなりません。有償修理の対象となります。本製品を使用した模型によって生じた事故および不利益損害についての一切の責任は、使用者にあり、メーカー及び販売会社が責任を持つものではありません。

修理について：

本製品は、輸入品のため修理には時間を必要とします。2ヶ月から6ヶ月の時間をみてください。

水濡れや基盤の損傷がある場合は、修理が不可能です。修理が必要な場合は、直接弊社まで、故障の内容を詳しく書いてお送りください。修理費用は、商品に付けて弊社までお送りください。故障内容が詳しくない場合や修理代金が同封されていない場合には、修理は行われません。

修理代金	M-1210-3SPL	6000円(税込)	M-1310-3S	6000円(税込)	M-2616-3s	10000円(税込)
	M-1812-3SPL	9000円(税込)	M-1912-3S	9000円(税込)	M-1916-3S	9000円(税込)
	M-2512-3SPL	10000円(税込)	M-2612-3S	10000円(税込)	M-4516-3s	12000円(税込)
	M-4012-3SPL	12000円(税込)	M-4112-3S	12000円(税込)	M-6112-3s	15000円(税込)
					M-8112-3s	17000円(税込)

輸入発売元：株式会社OK模型
〒577-0808 東大阪市横沼町3-3-11
Tel:06-6725-2031 Fax:06-6725-2034
www.okmodel.co.jp
mail@okmodel.co.jp

(2006年2月現在)

本文の一部またはすべての記述について、株式会社OK模型の承諾を得ずに無断で複写、複製することを禁じます。
© COPY RIGHT 2005 OK MODEL CO.,LTD.